

▶ 第1章

停滞する北朝鮮の経済改革

——市場経済化を阻む「党の支配」

帝京大学准教授

李 燦雨

【ポイント】

- ▶ 金正恩政権は経済改革の一環として、政策決定の分権化と国家の統一的管理の「我々式の経済管理」を進めている。しかし、新型コロナウイルス対策で2020年を通して国境を封鎖し、経済への国家統制を強化しており、所有体制の多様化と市場経済体制への転換には程遠い状況だ。
- ▶ 北朝鮮の経済改革における最大の障壁は党や軍、治安組織などの既得権益、とりわけ半世紀以上にわたる「党の支配」である。経営の自律性を高めるには「党と経済の分離」が課題となるが、現実的には最も克服が難しい。
- ▶ 世界的には社会主義経済の改革が「対外開放の拡大」から始まっている点から評価すると、北朝鮮の経済改革の展望は核問題など外交問題の解決にかかっている。



注目データ

北朝鮮の各経済部門における改革の課題

| 部門 | 課題 | 内容 |
|-------|----------|---|
| 農業 | 食料需給の合理化 | ・食料生産の多様化と国際貿易による食料供給 |
| | 協同農場の改革 | ・協同農場の生産決定権と農民の土地使用権 ・多様な協同方式、農業企業の設定 |
| | 国際協力拡大 | ・生産技術、資材供給、品種改良、比較優位のある品目の輸出など多様な分野での国際協力 |
| 工業・企業 | 工業優先順位再編 | ・重工業—軽工業同時発展戦略の推進 ・先進的科学技术の導入 |
| | 企業経営現代化 | ・経営者中心の企業経営 ・民間の商業金融を合法的に活用 |
| | 賃金体制の合理化 | ・企業の生産・販売システムの改革と直結 ・公定価格体系の改革 |
| | 国有企業改革 | ・企業の所有と経営の分離、税制へ変更 ・企業破産法の制定 |
| 商業 | 流通体系改革 | ・市場が商業の中心となる流通体系に変化 |
| 金融 | 銀行体制改革 | ・二元的銀行体制を確立し、商業銀行を活性化 |

資料：筆者作成